

平成30年度 第2回 鶴岡市高齢者障害者虐待防止等連絡協議会 会議録

日時：平成31年2月13日（水）

午後2時～午後3時50分

会場：鶴岡市総合保健福祉センターにこふる
3階 大会議室

- 1、 開会
- 2、 会長挨拶
- 3、 報告・協議等

(1) 平成30年度本市の虐待対応状況について

高齢者の状況について、昨年と比べ通報、虐待件数ともに減少した。以前はケアマネジャーからの通報が多い傾向があったが、今年度は少なくなっている。

(2) 成年後見制度を活用し支援した高齢者虐待事例について

①成年後見制度の概要について

平成28年3月に地域包括支援センター社会福祉士が作成したパンフレットをもとに、成年後見制度の概要について説明する。説明後、パンフレットの内容について、委員よりご意見をいただいたので、次回パンフレット作成時には指摘していただいた部分に十分留意して加筆・修正し、作成にあたることとする。

②成年後見制度を活用し支援した経済的虐待事例の報告（高齢者）

福祉施設入所者への経済的虐待についての事例を報告する。

(3) 高齢者虐待防止啓発パンフレットについて

県より各市町村に送付された虐待防止啓発パンフレットについて説明。配布先についても確認。

(4) 障害者手帳を所持していない方の虐待対応について

「障害者虐待防止法」における「障害者」の定義は、障害者手帳を取得していない場合も含まれるため、今後も適切に対応していきたい。

(5) 成年後見人による意思決定支援について

後見人による意思決定支援について、疑問が生じた場合は、後見人とどう接したらいいかという発想よりは、後見人を変えるにはどうすればいいかを考えた方が良い場合がある。今後、このようなケースが出てきたときの対応としては、中核機関を作ることがよい。

4、 情報交換・その他

各関係機関より

- ・ 3月14日障害者虐待防止研修会
- ・ 山形県高齢者虐待対応標準マニュアルの改正
- ・ 介護保険や障害サービスにおける送迎について財政的な裏付けや金銭的な補償以上について、情報交換行った。
- ・ 被虐待者への支援や関係の再構築
- ・ 関係機関の虐待対応状況

5、 閉会